

## 2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年4月30日

上場会社名 日本フェンオール株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6870 URL <https://www.fenwal.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中野 誉将  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 中島 昭 TEL 03-3237-3561  
四半期報告書提出予定日 2024年5月9日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年12月期第1四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年3月31日）

## (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	3,656	△10.0	605	△3.2	662	5.0	554	30.6
2023年12月期第1四半期	4,064	27.7	624	55.1	630	48.8	424	42.6

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 702百万円 (38.2%) 2023年12月期第1四半期 508百万円 (118.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	98.94	-
2023年12月期第1四半期	75.77	-

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期第1四半期	19,718	12,974	65.8	2,313.84
2023年12月期	19,075	12,680	66.5	2,261.30

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 12,974百万円 2023年12月期 12,680百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	-	0.00	-	72.00	72.00
2024年12月期	-	-	-	-	-
2024年12月期(予想)	-	37.00	-	37.00	74.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

## 3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,790	1.5	907	△12.3	944	△18.5	508	31.7	90.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期 1 Q	5,893,000株	2023年12月期	5,893,000株
② 期末自己株式数	2024年12月期 1 Q	285,522株	2023年12月期	285,522株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期 1 Q	5,607,478株	2023年12月期 1 Q	5,605,274株

（注）期末自己株式数及び期中平均株式数の算定に当たり控除する自己株式数には、「役員向け株式交付信託」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行（信託口）が保有する当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化が進み、景気は緩やかな回復基調で推移したものの、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念、国際情勢に伴う資源価格の高騰、円安の進行など先行き不透明な状況が続きました。

このような環境の中、受注高はSSP部門の大型案件の受注等もあり、前期比で増加、売上高は半導体市況の停滞等により、サーマル部門を中心に前期比で減少いたしました。

以上の結果、受注高は2,863百万円(前期比8.1%増)、売上高は3,656百万円(前期比10.0%減)となりました。

利益面におきましては、原価高騰に伴う売上総利益の減少等により、営業利益は605百万円(前期比3.2%減)、経常利益は円安による為替差益の増加等により、662百万円(前期比5.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は法人税等調整額△126百万円の計上等により、554百万円(前期比30.6%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### SSP (Safety Security Protection) 部門

当該部門におきましては、客先の在庫調整や設備の更新需要の停滞等により検知器をはじめとする機器販売及びハロンガス消火設備の容器弁関連の売上が減少したものの、ガス消火設備を含む新築案件が好調に推移したこともあり受注は増加いたしました。

以上の結果、受注高は1,426百万円(前年同四半期比19.9%増)、売上高は1,387百万円(前年同四半期比6.8%減)となりました。

今後の見通しにつきましては、新築案件、機器販売ともに部材調達に懸念があるものの、業績は堅調に推移するものと予想しております。また、地域再開発等の新築案件の大型受注も見込まれることから、受注獲得に向けた営業活動に注力してまいります。

開発の状況につきましては、装置内部の異常検出機器のリニューアル開発を終了いたしました。また、防災制御盤及び制御ユニットのリニューアル開発を継続しております。

#### サーマル部門

当該部門におきましては、半導体市場におけるメモリー及び先端ロジックを中心とする設備投資に停滞感が見られ、主力製品である半導体製造装置向けセンサー等の売上が減少いたしました。一方、半導体製造装置向け熱板の需要に回復の兆しが見られたことから受注は増加いたしました。

以上の結果、受注高は466百万円(前年同四半期比3.1%増)、売上高は510百万円(前年同四半期比27.7%減)となりました。

今後の見通しにつきましては、2024年度後半には、主力製品の主な供給先である半導体市況が調整局面から抜け出せるものと予想しており、センサー需要の回復が見込まれることから業績は堅調に推移するものと予想しております。

開発の状況につきましては、熱板の機能・性能の実現を目指した新規開発とともに、温度調節器、サーモスイッチなどの既存製品のリニューアル開発も進めております。

#### メディカル部門

当該部門におきましては、主力製品である海外市場向け人工腎臓透析装置及び関連製品の販売台数の回復により売上が増加したものの、販売先における在庫調整等もあり受注は減少いたしました。

以上の結果、受注高は240百万円(前年同四半期比29.3%減)、売上高は289百万円(前年同四半期比9.8%増)となりました。

今後の見通しにつきましては、主力製品である海外市場向け人工腎臓透析装置のほか、人工腎臓透析装置の関連製品についても堅調に推移するものと予想しております。

開発の状況につきましては、医療現場のニーズや利便性向上など、更なる機能改善に着手し、ソフトウェアの開発や要素部品の開発を継続しております。

#### PWBA (Printed Wiring Board Assembly) 部門

当該部門におきましては、事務機器向け製品及び産業機器向け製品の販売先における在庫調整に区切りが見えてきたことから受注が増加いたしました。

以上の結果、受注高は241百万円(前年同四半期比9.4%増)、売上高は230百万円(前年同四半期比0.8%増)となりました。

今後の見通しにつきましては、医療機器向け製品の需要も回復傾向にあり業績は堅調に推移するものと予想しております。

#### 消防ポンプ部門

当該部門におきましては、国や地方自治体向けの消防ポンプ及び消防車の販売が伸びず国内の売上は減少いたしました。一方、中国市場における消防ポンプの入札案件が堅調であったこと等により受注は増加いたしました。

以上の結果、受注高は488百万円(前年同四半期比9.4%増)、売上高は1,238百万円(前年同四半期比10.0%減)となりました。

今後の見通しにつきましては、国内市場では、国や地方自治体の消防予算は緩やかな回復傾向にあるものの、消防車のベース車両の供給が依然として不安定であるなど先行きが不透明な状況が続くものと予想しております。

開発の状況につきましては、水冷式消防ポンプのモデルチェンジ開発は完了し、今後は水冷式消防ポンプのモデルチェンジ機の派生機種種の開発に着手してまいります。

#### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、19,718百万円となり、前連結会計年度末19,075百万円に比べ642百万円(3.4%)増加しております。主な増加要因は「投資有価証券」417百万円(25.0%)、「受取手形及び売掛金」284百万円(16.0%)によるものであります。

負債合計は、6,743百万円となり、前連結会計年度末6,395百万円に比べ347百万円(5.4%)増加しております。主な増加要因は「支払手形及び買掛金」285百万円(15.3%)、「未払法人税等」121百万円(136.1%)であり、主な減少要因は「製品改修関連損失引当金」109百万円(14.4%)であります。

純資産合計は、12,974百万円となり、前連結会計年度末12,680百万円に比べ294百万円(2.3%)増加しております。主な増加要因は「その他有価証券評価差額金」290百万円(37.0%)によるものであります。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の連結業績予想につきましては、2024年2月9日公表した連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,819,624	6,611,396
受取手形及び売掛金	1,782,615	2,067,178
電子記録債権	1,330,956	1,598,161
完成工事未収入金及び契約資産	1,344,241	1,090,560
有価証券	502,444	501,591
製品	727,770	757,107
仕掛品	314,936	323,499
原材料	1,796,717	1,884,075
その他	210,768	193,703
貸倒引当金	△3,899	△3,899
流動資産合計	14,826,175	15,023,374
固定資産		
有形固定資産	1,291,918	1,496,538
無形固定資産		
のれん	810,766	781,810
その他	142,119	134,371
無形固定資産合計	952,886	916,182
投資その他の資産		
投資有価証券	1,670,353	2,087,395
その他	354,784	215,253
貸倒引当金	△20,650	△20,650
投資その他の資産合計	2,004,488	2,281,998
固定資産合計	4,249,293	4,694,719
資産合計	19,075,468	19,718,094
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,872,503	2,158,124
工事未払金	563,035	579,677
短期借入金	600,000	700,000
1年内返済予定の長期借入金	295,920	295,920
未払法人税等	89,465	211,202
賞与引当金	—	96,219
役員賞与引当金	—	1,875
製品保証引当金	315,712	294,527
その他	980,724	900,429
流動負債合計	4,717,361	5,237,975
固定負債		
長期借入金	640,300	566,320
役員株式給付引当金	6,658	7,486
退職給付に係る負債	232,376	219,754
資産除去債務	23,852	23,852
製品改修関連損失引当金	759,607	650,172
その他	15,118	37,710
固定負債合計	1,677,914	1,505,296
負債合計	6,395,275	6,743,272

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	996,600	996,600
資本剰余金	1,460,517	1,460,517
利益剰余金	9,329,785	9,476,970
自己株式	△413,653	△413,653
株主資本合計	11,373,249	11,520,433
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	785,366	1,075,807
為替換算調整勘定	481,633	341,302
退職給付に係る調整累計額	39,942	37,277
その他の包括利益累計額合計	1,306,943	1,454,387
純資産合計	12,680,192	12,974,821
負債純資産合計	19,075,468	19,718,094

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	4,064,240	3,656,955
売上原価	2,785,810	2,402,767
売上総利益	1,278,430	1,254,188
販売費及び一般管理費	653,528	649,117
営業利益	624,901	605,070
営業外収益		
受取利息	8,232	318
為替差益	76	57,050
その他	1,235	3,299
営業外収益合計	9,543	60,668
営業外費用		
支払利息	3,043	2,607
その他	431	431
営業外費用合計	3,475	3,039
経常利益	630,969	662,699
特別利益		
投資有価証券売却益	6,388	—
特別利益合計	6,388	—
特別損失		
製品改修関連損失引当金繰入額	—	25,146
特別損失合計	—	25,146
税金等調整前四半期純利益	637,357	637,553
法人税、住民税及び事業税	132,320	198,482
法人税等調整額	80,339	△115,718
法人税等合計	212,660	82,764
四半期純利益	424,697	554,789
親会社株主に帰属する四半期純利益	424,697	554,789



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	424,697	554,789
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	72,314	290,441
為替換算調整勘定	8,398	△140,331
退職給付に係る調整額	2,892	△2,665
その他の包括利益合計	83,605	147,444
四半期包括利益	508,302	702,233
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	508,302	702,233

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	S S P部門	サーマル 部門	メディカル 部門	P W B A 部門	消防ポンプ 部門	計		
売上高								
一時点で移転さ れる財又はサー ビス	213,386	705,717	263,818	229,149	1,376,363	2,788,435	—	2,788,435
一定の期間にわ たり移転される 財又はサービス	1,275,805	—	—	—	—	1,275,805	—	1,275,805
顧客との契約 から生じる収益	1,489,191	705,717	263,818	229,149	1,376,363	4,064,240	—	4,064,240
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	1,489,191	705,717	263,818	229,149	1,376,363	4,064,240	—	4,064,240
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,489,191	705,717	263,818	229,149	1,376,363	4,064,240	—	4,064,240
セグメント利益	351,072	165,777	24,952	23,363	199,334	764,499	△139,597	624,901

(注) 1 セグメント利益の調整額△139,597千円は、全社費用であり、報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	S S P 部門	サーマル 部門	メディカル 部門	P W B A 部門	消防ポンプ 部門	計		
売上高								
一時点で移転さ れる財又はサー ビス	160,401	510,431	289,565	230,888	1,238,479	2,429,766	—	2,429,766
一定の期間にわ たり移転される 財又はサービス	1,227,188	—	—	—	—	1,227,188	—	1,227,188
顧客との契約 から生じる収益	1,387,590	510,431	289,565	230,888	1,238,479	3,656,955	—	3,656,955
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	1,387,590	510,431	289,565	230,888	1,238,479	3,656,955	—	3,656,955
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,387,590	510,431	289,565	230,888	1,238,479	3,656,955	—	3,656,955
セグメント利益	474,310	114,141	21,657	5,990	144,055	760,155	△155,084	605,070

(注) 1 セグメント利益の調整額△155,084千円は、全社費用であり、報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。